

2024年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月13日
東

上場会社名 株式会社エディア 上場取引所
コード番号 3935 URL https://edia.co.jp/
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)賀島義成
問合せ先責任者 (役職名)取締役経営企画室室長 (氏名)米山伸明 (TEL)03(5210)5801
四半期報告書提出予定日 2023年10月13日 配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有(アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第2四半期の連結業績(2023年3月1日~2023年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第2四半期	1,631	25.2	55	△30.4	54	△30.3	54	△32.2
2023年2月期第2四半期	1,303	8.2	79	38.2	77	42.1	79	95.7

(注) 包括利益 2024年2月期第2四半期 54百万円(△32.2%) 2023年2月期第2四半期 79百万円(95.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第2四半期	8.83	7.69
2023年2月期第2四半期	13.02	11.35

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第2四半期	1,967	1,046	53.1
2023年2月期	1,648	992	60.1

(参考) 自己資本 2024年2月期第2四半期 1,045百万円 2023年2月期 991百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年2月期	—	0.00	—	—	—
2024年2月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年2月期の連結業績予想(2023年3月1日~2024年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000	8.7	180	16.9	177	21.2	177	17.5	28.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 - 社、除外 - 社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年2月期2Q	6,128,000株	2023年2月期	6,128,000株
2024年2月期2Q	142株	2023年2月期	142株
2024年2月期2Q	6,127,858株	2023年2月期2Q	6,127,887株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループを取り巻く環境におきましては、2022年におけるモバイルコンテンツ関連市場は8兆5,220億円（対前年比109%）、スマートフォン市場は2兆7,861億円（対前年比99%）、モバイルコマース市場は5兆7,359億円（対前年比115%）と市場全体で年々成長を続けております。

スマートフォン市場としては、ゲーム市場が1兆4,542億円（対前年比91%）、電子書籍市場が4,749億円（対前年比108%）、動画・エンターテインメント市場が4,697億円（対前年比113%）、音楽コンテンツ市場も1,852億円（対前年比112%）と前年比で減少となりました（一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム調べ、2023年7月現在）。当該ゲーム市場には多くのスマートフォンゲームが投入され、競争が激化しており、より高品質のゲームを投入するために開発費が増加する傾向にあります。また、電子書籍市場においても、インターネット上の小説等をコンテンツ化するビジネスモデルに多くの競合他社が参入しており、その作品確保の競争が激化しています。さらに、動画・エンターテインメント市場及び音楽コンテンツ市場においても、消費者ニーズの多様化に伴う構造変化に晒されています。

また、長期化しているロシア・ウクライナ情勢に起因する原材料・エネルギー価格の高騰や、急激な円安進行等に伴う物価上昇により、先行きの不透明感は払拭できていない状況が続いております。

このような事業環境の中、当社グループは総合エンターテインメント企業として、エンタメIPの創出・取得とそれらのクロスメディア展開を加速させ、事業の多角化と収益力向上に注力して参りました。

当第2四半期連結累計期間のIP事業におきましては、ゲームサービスにおいて、様々なイベントを通じて長期運営タイトルの安定推移を目指したものの、前年同期比では売上が減少することとなりましたが、当社保有のレトロゲームタイトルの復刻版の販売や、欧米市場に向けたライセンスアウト、法人向けコンテンツ受託制作、他社のゲームサービスのローカライズ及び運営受託、BtoB受託により、当該売上減少を補っております。

一方で、オンラインくじサービスの『くじコレ』、女性顧客向けオンラインくじサービス『まるくじ』は前期に引き続き、人気IPとのコラボレーションを数多く行うなど積極的に展開し、当社グループの収益に貢献いたしました。

出版事業におきましては、コミック及びライトノベルの新刊数増加並びに既刊重版により、紙出版・電子書籍共に売上が大きく伸び、目標どおり進捗いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,631,590千円（前年同四半期比25.2%増）、営業利益は55,663千円（前年同四半期比30.4%減）、経常利益は54,315千円（前年同四半期比30.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は54,096千円（前年同四半期比32.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は1,967,376千円となり、前連結会計年度末に比べ319,255千円の増加となりました。これは主に現金及び預金や仕掛品が増加したことによるものであります。

負債合計は921,117千円となり、前連結会計年度末に比べ265,158千円の増加となりました。これは主に買掛金や借入金が増加したことによるものであります。また、純資産合計は1,046,258千円となり、前連結会計年度末に比べ54,096千円の増加となりました。これは主に当第2四半期連結累計期間が四半期純利益となり利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年4月14日に公表した予測値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	780,562	1,092,744
売掛金及び契約資産	551,956	494,072
商品及び製品	40,202	47,663
仕掛品	49,144	78,570
原材料及び貯蔵品	65	46
前払費用	50,428	65,450
未収入金	20,369	22,225
未収消費税等	5,535	—
その他	43,546	39,899
貸倒引当金	△19,893	△19,891
流動資産合計	1,521,917	1,820,782
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	0	0
工具、器具及び備品(純額)	4,496	3,857
有形固定資産合計	4,496	3,857
無形固定資産		
その他無形固定資産	8,000	8,950
のれん	7,350	—
無形固定資産合計	15,350	8,950
投資その他の資産		
投資有価証券	10,000	10,000
関係会社株式	—	28,381
敷金及び保証金	32,469	32,469
繰延税金資産	59,352	59,352
その他	4,534	3,582
投資その他の資産合計	106,356	133,785
固定資産合計	126,203	146,593
資産合計	1,648,120	1,967,376

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	209,324	227,241
短期借入金	—	50,000
1年内返済予定の長期借入金	48,576	101,478
未払金	89,337	86,982
未払費用	4,667	8,641
未払法人税等	4,874	380
未払消費税等	6,703	6,792
契約負債	9,946	23,443
預り金	24,870	11,526
賞与引当金	10,164	10,482
情報利用料引当金	2,458	2,362
返金負債	76,081	51,677
その他	53	53
流動負債合計	487,058	581,063
固定負債		
長期借入金	168,900	340,054
固定負債合計	168,900	340,054
負債合計	655,958	921,117
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,663	10,663
資本剰余金	728,911	728,911
利益剰余金	251,877	305,973
自己株式	△135	△135
株主資本合計	991,316	1,045,413
新株予約権	845	845
純資産合計	992,162	1,046,258
負債純資産合計	1,648,120	1,967,376

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年3月1日 至2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年8月31日)
売上高	1,303,489	1,631,590
売上原価	536,202	727,341
売上総利益	767,286	904,248
販売費及び一般管理費	687,310	848,584
営業利益	79,976	55,663
営業外収益		
受取利息	34	6
その他	450	567
営業外収益合計	485	573
営業外費用		
支払利息	2,284	1,738
その他	234	183
営業外費用合計	2,518	1,921
経常利益	77,943	54,315
税金等調整前四半期純利益	77,943	54,315
法人税、住民税及び事業税	335	380
法人税等還付税額	△2,197	△162
法人税等合計	△1,861	218
四半期純利益	79,804	54,096
親会社株主に帰属する四半期純利益	79,804	54,096

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
四半期純利益	79,804	54,096
四半期包括利益	79,804	54,096
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	79,804	54,096

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	77,943	54,315
減価償却費	4,257	4,646
のれん償却額	11,127	7,350
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	△2
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,225	318
情報利用料引当金の増減額(△は減少)	△108	△96
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△24,599	—
返金負債の増減額(△は減少)	17,881	△24,404
受取利息及び受取配当金	△34	△6
支払利息	2,284	1,738
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	3,745	57,883
棚卸資産の増減額(△は増加)	△25,655	△36,868
仕入債務の増減額(△は減少)	18,165	17,917
未払金の増減額(△は減少)	△8,187	△3,024
その他	△34,568	△5,551
小計	41,025	74,216
利息及び配当金の受取額	34	4
利息の支払額	△2,715	△2,048
法人税等の支払額	△3,318	△5,493
法人税等の還付額	5,715	163
営業活動によるキャッシュ・フロー	40,741	66,841
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,449	△432
無形固定資産の取得による支出	—	△3,000
子会社設立による支出	—	△25,283
定期預金の預入による支出	△600	△600
定期預金の払戻による収入	600	600
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,449	△28,715

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	70,000	100,000
短期借入金の返済による支出	△145,000	△50,000
長期借入れによる収入	—	250,000
長期借入金の返済による支出	△20,471	△25,944
自己株式の取得による支出	△17	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△95,489	274,056
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△57,197	312,182
現金及び現金同等物の期首残高	829,018	778,762
現金及び現金同等物の四半期末残高	771,820	1,090,944

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしています。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。